

協力隊新聞

2024年
8月号
Vol.27

発行 | 地域おこし協力隊5名 編集長 三村邦彦 桜川市ヤマザクラ課 | 電話 | 0296-58-5111

“月の写真のメッカ”を目指して!

第3回「真壁千年の名月フォトコンテスト」開催予告

一部の熱烈な愛好家の指示に支えられ、第3回目の開催が決定いたしました・・・「真壁千年の名月フォトコンテスト」今年もやります! 開催要領は過去2回とほぼ同じ、月の写真を真壁の町並み、あるいは真壁城跡と一緒にとっていただくというものです。月が綺麗に撮れるチャンスは季節ごとにあるはず。締め切りまでの撮影プランを立て、自分史上サイコーの一枚をご応募ください(笑)

募集期間は、2024/11/1(金)~2025/1/31(金)。受賞作品は真壁のひな祭り期間中(2025/2/4~3/3)に、写真展にて展示します。賞の内容は次回の当新聞にて発表しますので、お見逃しなく!

(三村)



2023年 最優秀賞「夕照に!!」
田上和喜さん (小美玉市)

レイアウトチェンジが好評!!!!!!

加波山市場の新しい売り場で 楽しいお買い物を・・・

加波山市場の尾崎です!

最近加波山市場は配置換えを行いました。思い切ってお店の中央に野菜コーナーを設置しています。意外と好評で、色々な方に良くなったと言ってもらえて、とても嬉しく思っています。出来るだけ皆さんに楽しくお買い物をしていただきたいと思っています。これからも工夫しながら加波山市場を盛り上げて行きたいと思いますので、ぜひレイアウトが変わった加波山市場にお越しくださいね! (尾崎省造)



桜川にある三つの塔を巡る 特別な御朱印台紙が登場

茨城DCで桜川にある文化財をもっとアピールしたい!

三重塔、多宝塔と呼ばれるお寺の塔で、江戸時代以前に建てられたものが茨城県内には5塔あります。そのうちの3つが桜川市に集まっているのをご存知でしたか?

今年の10月11月12月に3年目となる「茨城DC(DESTINATIONキャンペーン)」という、県主催の観光プロモーションが行われます。その一つの催し

として開催するのが、「桜川三塔巡り」です。塔を持つ三つのお寺が共同して、特別な御朱印台紙を製作し、三塔を回りながら御朱印集めを楽しんでいただくというもので、市内県内の人のみならず、

広く日本中からお客様にきていただきたいと考えています。

桜川市の在住の皆さんには、桜川は貴重な文化財の宝庫であり、もっともっとアピールすべきだと感じていただきたいのです。是非この機会にみなさんも三塔巡りに参加し、桜川を再発見し、さらには遠くの友人、親戚の人たちにも伝えてください。都内からこんなに近いのに、こんなお宝が残っているんだ!と・・・

【お願い】 8月1日から1ヶ月にわたり、当企画の実行資金集めのためのクラウドファンディング(QRコード参照)を行います。奇抜な返礼品も用意しております。皆様のご協力を何卒お願いいたします。(三村)



三塔

- 雨引山楽法寺 多宝塔
- 富谷観音小山寺 三重塔
- 椎尾山薬王院 三重塔



桜川三塔巡りHP



Instagram



クラウドファンディング
(8/1~8/31)

桜川 sakuragawa

限定御朱印で
仏さまと深きご縁を結ぶ

桜川三塔巡り

2024.10.5(土)~8
2024.12.1(日)まで

1 富谷観音小山寺

2 雨引山楽法寺

3 椎尾山薬王院

桜川三塔巡り実行委員会

千客万来!? 桜川の魅力発見! 体験ツアー! 開催



5月17日・18日の2日間、東京・銀座のIBARAKIsenseで行ったイベント「桜川ってどこ?」で桜川市に興味を持っていただいた方を対象に、桜川市の魅力を体験していただくツアーに抽選で合計3回、約20名の方をご招待しました!第1弾「酒蔵見学とあじさい祭」、第2弾「そば打ち体験とあじさい祭」、そして第3弾「収穫体験と真壁の祇園祭」という3つのプログラムで、桜川市を体験しながら知ってもらいました。

参加者は東京や千葉などからお越しいただき、これまでに「茨城県に来たことがない!」という方も多かったのですが、このまちの魅力を伝えられた事で、多くの方が「また来たい!」とお話いただき、大変好評のなかで終了することができました。ツアーにご協力いただきました関係者の皆様、優しく受け入れて下さったまちの皆様、本当にありがとうございました!

桜川の魅力発見! 体験ツアー①

「酒蔵見学とあじさい祭」

お酒のお土産いっぱい! 酒蔵見学

桜川の魅力発見! 体験ツアーの第1回は7月3日(水)、定員マックスの8名の参加で賑やか開催されました。全3回のツアーの特徴は電車に来ていただくこと。TXつくば駅に集合、そこからは我々協力隊が小型バスで市内をご案内するというものです。ですから、酒蔵見学の際には試飲をしたりランチの際にお酒を飲んだりということが可能な、お酒好きにはたまらない企画なのです。午前中は村井醸造さん、午後は西岡本店さんということで、市内にある2軒の酒蔵をじっくりとまわっていただきながら、どちらでもかなりたくさんのお酒のお土産をお求めいただきました。途中真壁伝建地区のランドマーク、伊勢屋旅館さんでおしゃべりとランチを楽しんでいただき、最後に向かったのは、あじさい祭です。名物の水中華を開催していて、とても見応えがありました。参加者のアンケートを見ると、「地元の方々の温かいおもてなしに感動」というのがありました。それは真壁の古い町をご案内した時の、町の人たちの交流のことをいっています。町の人たちが



優しく声をかけ、趣味で作った手作りの菓子を差し上げたりと、それはそれは暖かく接していただけたのでした。真壁のひな祭りは「おもてなし」のお祭り、それはフツと立ち寄った観光客の人との接し方にも着実に息づいているのです。これこそまさに「桜川の魅力発見!」・・・我々も勉強になりました。



桜川の魅力発見! 体験ツアー②

「そば打ち体験とあじさい祭」



桜川の魅力発見! 体験ツアーの第2回は7月6日(土)、定員の3倍の応募の中から抽選で参加の6名でワイワイガヤガヤ開催されました。今回のそば打ち体験の会場は県立真壁高校さんの農場にある調理場、広くて綺麗で冷房完備。しかも農場の中にありますので、今回は特別企画として、どうもこしの収穫、即試食という体験もしてもらいました。東京の人たちはもぎたての

どうもこしの味は知らないと思います。ましてや生で食べられるなんて・・・そしてさっそくそば打ち体験です。まずは名人の見本を見た後、蕎麦粉との悪戦苦闘が始まりました。そして自分の作ったおそばを昼ごはんとして食べていただくのです・・・美味しくないわけありませんよね。女性でも通常のもりそばの3倍くらいの量をぺろっと完食、口々に「美味しい!」の連発でした。そのあと雨引観音あじさい祭へ。土日大混雑の登りの車道を避け、旧参道の車でいけるギリギリまでお連れし、そこからは石段を徒歩で登り10分で到着。こんな裏道をご案内できるのも、協力隊が地元密着の活動をしているからこそだと思っています。ところで参加者の一人からある感謝のメールが届きました。このツアーをSNSに投稿したところ、大昔の親友から桜川つながりで、連絡があったという



のです。プライベートのことなのでこれ以上は触れられませんが、東京銀座で開催した我々のイベントにたまたまいらっしや、体験ツアーに申し込んで抽選にあたり、桜川をSNSにあげたら“大昔の親友との再会ができた”・・・そんなキセキをこのツアーがお膳立てできたとは嬉しい限りです。

あじさい祭り水中華の裏側で

こんにちは「おそとまん(小林)」です。いつの間にか夏ですね～ 雨引観音あじさい祭りの季節ですね～! ということで今回は雨引観音あじさい祭りのお手伝いした時の生の感想をお伝えします(笑) ※掲載許可は頂きました。

あじさい祭り期間中(6/10～7/20)の中で「水中華」は約1週間の開催です。もっと長い期間見たいですね～。でもね・・・なぜ短いと思いますか? それには切実な理由が2つありました。①スタッフの体力が持たない ②剪定するあじさいが無くなる

①に関して水中華、期間中は毎朝4:30～6:30の約2時間で、あじさいの入れ替え作業を行います(有志ボランティアです)そして16:00～18:00ぐらいで翌朝使う分を剪定します。これを固定の人が毎日やります。休みなしです(笑) ②に関して、池の中に約10,000個(おそとまん数え信憑性ゼロ)の花が浮かんでいます。それを全部ではありませんが毎日入れ替えるので、終盤ともなると剪定するアジサイがなくなっちゃいます。こんな理由があって、開催期間が短いのです。実際に関わって初めて分かる裏事情。こんな大変な思いをして維持されているんですね。この努力を7年も継続していて、地元を愛する想いに本当に頭が下がります。今回お手伝いすることが出来て本当に勉強になり、ますます桜川市が好きになりました! また来年も美しいあじさいの花が見られますように。

